

料金別納郵便



唐津 徳澤光則 展

令和6年6月4日(火)~9日(日) 会期中無休

開廊時間：午前11時~午後7時（最終日9日は午後5時まで）

作家在廊日：会期中、全日在廊予定

陶歴 昭和50年 福岡県にて生まれる
平成12年 龍谷大学 文学部 卒業
平成13年 京都府立陶工高等技術専門校 成形科 修了
平成14年 京都市立工業試験場 陶磁器コース本科 修了
父、徳澤守俊に学ぶ
平成18年 日本伝統工芸展 入選 以降、公募展にて入選
平成21年 菊池ビエンナーレ入選
日本橋三越本店にて初個展 以降、全国百貨店、ギャラリーにて個展開催
平成23年 西部伝統工芸展「奨励賞」受賞
平成26年 東京美術倶楽部 東美アートフェア 出品 以降、平成29年、令和4年 出品

博多駅から東に車で40分程度進むと須恵町に到着します。この地にあった古の須恵窯は、江戸時代18世紀中半から福岡藩の磁器の御用窯として栄え、その後、明治中頃に途絶えますが、昭和47年にこの須恵の地に窯を築かれたのが、徳澤守俊さんです。守俊さんは、朝鮮唐津手で一風を確立している名工で、今回、ご紹介する徳澤光則さんは、その守俊さんのご長男です。光則さんは、父君同様に唐津手の茶陶を作る陶芸家であり、その作域は、大胆な造形と美しい釉掛けが特徴です。そして、ご自身も茶の湯を真摯に習われているため、その使い勝手も秀逸です。

さて、稲の種まきが始まる芒種の候に開催する本展では最新作70点を発表致します。どうぞご清覧を頂ければ幸いです。

店主 安田尚史

柿屋ギャラリー
KAKIDEN GALLERY

160-0022 東京都新宿区新宿3-37-11 安与ビルB2階
03-3352-5118 gallery@kakiden.com

公式Instagram



